

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和4年度分 】

施設名	佐田老人福祉センター潮の井荘	施設所管課	高齢者福祉課
指定管理者	東須佐地区連絡協議会	指定管理期間	令和3年04月01日 から 令和8年03月31日 まで

1. 総合評価

市	【優れていると評価した点】 市や設備保守業者と連携を取りながら、良好な施設の維持管理をしていた。利用者や地域住民に対して誠実な対応をして交流を深め、施設の評価を高めていた。高齢者をはじめとする地域住民の健康増進、福祉活動の拠点となるよう地域に密着した取組を実施した。
	【改善すべき点】 施設老朽化が進んでおり、注視していく必要がある。
指定管理者	【優れていると評価した点】 来館者に気持ちよく、楽しく使用してもらえるよう、日々の清掃の徹底や館内の掲示物に工夫をしている。
	【改善すべき点】 施設の利用促進についての対策を考える必要がある。

2. 施設利用について

総括	季節毎に薬湯を用意するなどのサービスをはじめ、利用者の立場に立った接遇を心掛けており、地域住民が安心して利用できるように対応している姿勢が評価できる。
----	---

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

(単位：千円)

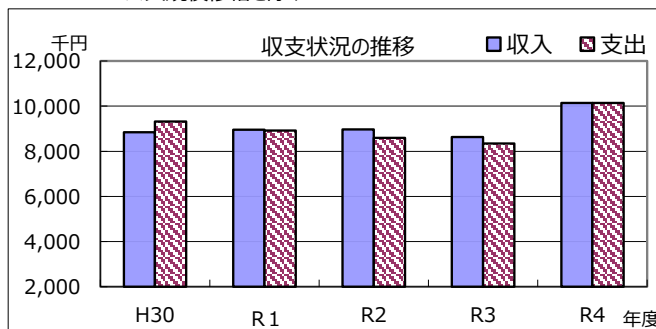
施設の収支	項目	H30	R1	R2	R3	R4
	収入		8,842	8,950	8,962	8,636
	うち指定管理料	7,394	7,485	7,697	7,571	8,724
	うち利用料	777	808	637	444	753
	その他	671	657	628	621	668
支出		9,315	8,917	8,589	8,341	10,145
差引		△ 473	33	373	295	0

<上記以外の市の収入、支出>

(単位：千円)

市の収支	項目	H30	R1	R2	R3	R4
	収入（使用料）		6	6	6	6
支出		2,181	427	1,535	1,142	476
	うち修繕費	2,178	282	1,407	1,139	473

※大規模修繕を除く



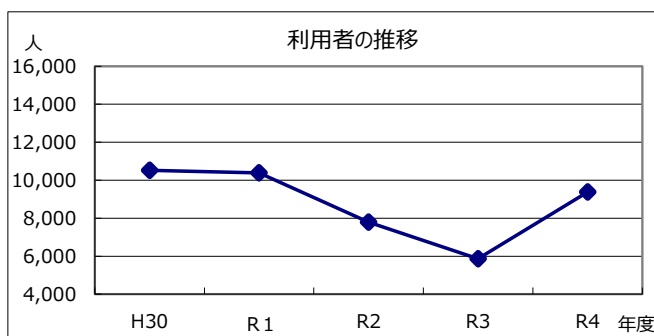
収入増・コスト削減に関する取り組み

・施設の環境整備など可能な限り職員で対応したり、地元ボランティアの協力により、外部委託経費を抑え、コスト削減に努めた。

(2) 利用者の推移

(単位：人)

利用者	H30	R1	R2	R3	R4
	10,522	10,393	7,795	5,865	9,382



利用者の増に向けた取り組み・利用の動向

地域の人口減少、高齢化などにより利用者は減少する傾向にある。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症および温水ヒーター故障による温浴施設の休館（令和3年2月～令和3年9月）のため、利用者数が減少したが、令和4年度は回復した。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況

アンケートの実施に加えて、地縁団体の特性を生かして地元の利用者からの意見聴取を常時行っている。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス	主な意見	
28 件	①非常に良い	19 件 67.9 %	・親切・丁寧な対応をしている。
	②良い	9 件 32.1 %	
	③ふつう	0 件 0.0 %	
	④悪い	0 件 0.0 %	
	⑤非常に悪い	0 件 0.0 %	

(4) 住民サービス向上の取り組み・事例

窓口意見箱を設置して利用者の声の把握に努めている。また、高齢者クラブや社会福祉協議会等と連携し、高齢者等の各種活動への参加を促している。

3. 自主事業について

総括	高齢者を中心とした地域活動に積極的に施設を利用してもらい、親切・丁寧な対応で集客を図っている。地域の中の重要な施設であり、その一員であると自覚し、積極的に地域と交流を図っている点が評価できる。
実施状況	季節ごとに薬湯の提供、利用者へのお茶サービスを実施した。 令和4年度は、例年行っている地域イベント（須佐神社やサノオウォークなど）との連携した活動を実施した。

4. 施設の維持管理・安全対策について

- ・施設、設備が老朽化しており、修繕費がかさむ傾向にあるが、適切な保守点検を実施し安定した施設運営ができている。
- ・危機管理マニュアルを作成し、避難訓練を実施している。

5. 職員（従業員等）の接遇・研修について

接遇については、利用者からの評価がよく特段の問題はないが、更なるサービス向上のため、外部の講座や研修を積極的に受講する必要がある。